

News Release

2018年2月13日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

「関西のインバウンド観光動向(アンケート調査)」

～多言語対応浸透の兆し～

－ DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(平成29年版)をもとに－ を発行

株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長:柳正憲、以下「DBJ」という。)は、「関西のインバウンド観光動向(アンケート調査)」と題した調査レポートを発行しました。

DBJでは、平成24年より継続的にアジア8地域(韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア)の海外旅行経験者を対象としたインターネットによるアンケート調査を実施しており、平成27年からは(公財)日本交通公社(JTBF)と共同で調査を実施しています。平成28年10月には、アジア8地域にアメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの4地域を加えた12地域を対象に実施した調査をJTBFと共同で公表しました。

当レポートではその中でも特に、関西地域を訪れる外国人の大宗を占めるアジア8地域(韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア)の回答を分析し、観光動向を取りまとめたものです。

当レポートの詳細は、DBJウェブサイト「拠点レポート(関西)」(<http://www.dbj.jp/investigate/area/kansai/index.html>)に掲載していますので、ご参照ください。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも地域に役立つ情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455